

質問回答

NO.	質問	回答
1	安全確認調査と土壌調査の実施場所は同じとの理解でいいか。	土壌調査の土壌採取箇所は全部で15か所ありますが、うち3か所が安全確認調査範囲から少し外れた場所になります。なお、当該箇所は安全確認調査済の箇所ではありますが、土壌調査が未実施です。細部は、契約後に指示します。
2	裸地化された箇所における、金属探知機および地中レーダー探査機による探査の必要深度はどの程度か。	金属探査機は、表層のみの50cmまでの探査になります。レーダー探査は、裸地化された後の3mまでの探査になります。
3	本業務の掘削工事の開始日はいつ頃でしょうか。 (弊社の都合ではありますが) 現地作業について、12月頃からの対応でも問題ないでしょうか？	本業務の掘削工事は11月下旬と聞いています。現地作業が12月頃からの対応で問題ないかを地権者に確認したところ、12月中に掘削に伴う砕石除去が終了するなら、現段階では対応可能とのことです。細部は契約後の事前打合せで調整することになります。